

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ソリトンシステムズ  
 コード番号 3040 URL <http://www.soliton.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鎌田 信夫  
 (氏名) 河合 健介

TEL 03-5360-3801

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,252	21.0	△144	—	△166	—	△276	—
24年3月期第1四半期	1,861	△16.6	△328	—	△386	—	△220	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △274百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △210百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△55.94	—
24年3月期第1四半期	△44.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
25年3月期第1四半期	7,925	43.7	3,481	43.7	702.03	702.03		
24年3月期	8,328	46.4	3,879	46.4	782.65	782.65		

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,464百万円 24年3月期 3,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	9.6	△100	—	△125	—	△250	—	△50.66
通期	11,200	6.3	600	45.3	580	18.9	300	3.8	60.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 業績予想の修正については、本日(平成24年8月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更、会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	4,934,722 株	24年3月期	4,934,722 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	198 株	24年3月期	119 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	4,934,573 株	24年3月期1Q	4,934,651 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、前年同期の東日本大震災直後における深刻な環境と比較すれば、得意先の企業活動が回復しており、当社グループの業績も、売上高が2,252百万円（前年同四半期比21.0%増）、営業損失は144百万円（前年同期は営業損失328百万円、184百万円の損益改善）、経常損失は166百万円（前年同期は経常損失386百万円、220百万円の損益改善）という結果となりました。

一方で、当社元社員が銀行預金口座より現金170百万円を引出し、横領したことが平成24年6月29日に判明しました。当社は平成24年7月9日に第三者委員会を設置し、不正行為の内容及び事実関係を調査してきましたが、現時点において、この横領金の回収見込がたっておりません。これにより当第1四半期連結累計期間において170百万円の特異損失を計上した結果、四半期純損失は276百万円（前年同期は四半期純損失220百万円、55百万円の損益悪化）となりました。

当社は、当第1四半期連結累計期間より報告セグメントの区分を変更しております。従来の「ITセキュリティ」と「ITインテグレーション」を1つのセグメントに統合し、「ITセキュリティ&クラウド」といたしました。

これは、旧「ITセキュリティ」関連部門は自社開発を中心としたソフトウェア製品の販売に加えて、総合的なコンサルティング業務が必要になってきていること、一方で、旧「ITインテグレーション」関連部門は当社の強みを生かしたセキュリティ分野での売上拡大が見込まれることから、エンジニアを中心とした社内リソースの有効活用を目的に、平成24年4月より両セグメントの関連部門を統合させ1つの組織にしたため、情報開示も合わせて変更するものです。

新しいセグメント別の業績は、次のとおりです。

#### ① ITセキュリティ&クラウド事業

売上高は2,160百万円（前年同期比21.8%増）、セグメント損失は31百万円（前年同期はセグメント損失187百万円、155百万円の損益改善）となりました。

スマートフォンやタブレットの業務活用が急速に進むとともに、それらを安全かつ確実に企業ネットワークに接続する手段について問合せが増えてきました。こうしたニーズに応えるネットワーク認証製品の出荷とモバイル用クラウドサービスの評価・試用が急増しました。

#### ② 映像コミュニケーション事業

売上高は26百万円（前年同期比24.8%減）、セグメント損失は55百万円（前年同期はセグメント損失32百万円、22百万円の損益悪化）となりました。

自社開発製品「Smart-telecaster」の当期受注案件は検収予定時期が下半期に偏っており、当第1四半期連結累計期間では売上高が減少しました。

#### ④ エコ・デバイス事業

売上高は64百万円（前年同期比24.7%増）、セグメント損失は44百万円（前年同期はセグメント損失55百万円、10百万円の損益改善）となりました。

主力製品である各種センサー用ICの売上が増加しました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の当社グループの総資産につきましては、前連結会計年度末比402百万円減少の、7,925百万円となりました。

流動資産については、現金及び預金の増加129百万円、繰延税金資産の増加85百万円等があった一方で、受取手形及び売掛金の減少720百万円等があり、前連結会計年度末に比べて458百万円減少、5,347百万円となりました。

固定資産については、その他投資資産の増加150百万円、貸倒引当金の増加170百万円、有形固定資産の増加53百万円等、無形固定資産の減少94百万円等があり、前連結会計年度末に比べて56百万円増加、2,578百万円となりました。

流動負債については、前受収益の増加381百万円等があった一方で、支払手形及び買掛金の減少242百万円、賞与引当金の減少184百万円、未払法人税等の減少54百万円等により、前連結会計年度末に比べて1百万円増加、3,649百万円となりました。

固定負債については大きな変動は無く、前連結会計年度末に比べて6百万円減少、794百万円となりました。

純資産の部につきましては、四半期純損失276百万円と配当金の支払123百万円による利益剰余金減少等により、前

連結会計年度末比398百万円減少し、3,481百万円となりました。  
なお自己資本比率は43.7%（前連結会計年度末比2.7ポイント減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、当第1四半期連結会計期間までの業績動向を踏まえ、平成24年5月14日に発表した通期業績予想を修正することいたしました。詳しくは本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項がありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項がありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,092,674	2,221,995
受取手形及び売掛金	2,193,839	1,473,096
リース投資資産	232,076	218,737
商品及び製品	535,250	545,608
仕掛品	15,794	24,866
原材料及び貯蔵品	69,468	71,502
前払費用	477,412	511,339
繰延税金資産	207,000	292,000
その他	8,161	29,408
貸倒引当金	△25,608	△41,248
流動資産合計	5,806,069	5,347,305
固定資産		
有形固定資産	244,664	298,278
無形固定資産		
のれん	10,833	—
ソフトウェア	620,718	539,745
ソフトウェア仮勘定	132,541	129,967
その他	14,673	14,673
無形固定資産合計	778,766	684,386
投資その他の資産		
投資有価証券	698,933	820,736
差入保証金	423,864	419,407
繰延税金資産	328,000	326,881
その他	105,907	256,505
貸倒引当金	△57,966	△227,966
投資その他の資産合計	1,498,739	1,595,565
固定資産合計	2,522,170	2,578,230
資産合計	8,328,240	7,925,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	843,036	600,136
短期借入金	500,000	500,000
未払金	247,199	299,781
リース債務	63,298	58,169
未払法人税等	61,933	6,958
前受収益	1,400,490	1,781,704
賞与引当金	320,021	135,028
役員賞与引当金	3,000	3,000
その他	208,361	264,538
流動負債合計	3,647,340	3,649,317
固定負債		
リース債務	182,962	169,178
退職給付引当金	607,017	619,010
その他	11,265	6,441
固定負債合計	801,245	794,630
負債合計	4,448,585	4,443,947
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,326,500	1,326,500
資本剰余金	1,247,627	1,247,627
利益剰余金	1,252,430	853,047
自己株式	△51	△87
株主資本合計	3,826,506	3,427,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,914	4,148
為替換算調整勘定	30,635	32,949
その他の包括利益累計額合計	35,549	37,098
新株予約権	17,598	17,401
純資産合計	3,879,654	3,481,588
負債純資産合計	8,328,240	7,925,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,861,168	2,252,315
売上原価	1,349,223	1,531,142
売上総利益	511,944	721,172
販売費及び一般管理費	840,767	865,987
営業損失(△)	△328,822	△144,814
営業外収益		
受取利息	408	29
受取配当金	13	21
持分法による投資利益	176	—
複合金融商品評価益	—	4,350
貸倒引当金戻入額	6,840	—
その他	427	1,945
営業外収益合計	7,866	6,347
営業外費用		
支払利息	1,515	920
持分法による投資損失	—	1,262
複合金融商品評価損	35,850	—
通貨オプション評価損	3,452	10,389
為替差損	9,984	4,228
貸倒引当金繰入額	—	9,913
その他	14,755	1,078
営業外費用合計	65,558	27,791
経常損失(△)	△386,513	△166,259
特別利益		
新株予約権戻入益	3,757	197
特別利益合計	3,757	197
特別損失		
投資有価証券評価損	2,557	12,759
減損損失	—	8,333
貸倒引当金繰入額	—	170,000
特別損失合計	2,557	191,092
税金等調整前四半期純損失(△)	△385,314	△357,154
法人税、住民税及び事業税	2,583	862
法人税等調整額	△167,000	△82,000
法人税等合計	△164,416	△81,137
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△220,897	△276,017
四半期純損失(△)	△220,897	△276,017



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△220,897	△276,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,231	△765
為替換算調整勘定	642	1,792
持分法適用会社に対する持分相当額	180	522
その他の包括利益合計	10,054	1,549
四半期包括利益	△210,843	△274,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△210,843	△274,467
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	I Tセキュリティ &クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	1,773,747	35,767	51,653	1,861,168
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,773,747	35,767	51,653	1,861,168
セグメント損失(△)	△187,516	△32,673	△55,029	△275,219

2. 報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△275,219
全社費用(注)	△53,603
四半期連結損益計算書の営業利益	△328,822

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	I Tセキュリティ &クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	2,160,975	26,912	64,427	2,252,315
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,160,975	26,912	64,427	2,252,315
セグメント損失(△)	△31,680	△55,361	△44,688	△131,730

2. 報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△131,730
全社費用(注)	△13,084
四半期連結損益計算書の営業利益	△144,814

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、社内リソースの有効活用を目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「ITセキュリティ」、「ITインテグレーション」、「映像コミュニケーション」及び「エコ・デバイス」の4区分から、「ITセキュリティ&クラウド」、「映像コミュニケーション」及び「エコ・デバイス」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。